Recycle

鉄スクラップの日特集

日本鉄リ工業会支部長インタビュー

1 19年上半期を振り返り　2 各地区の鉄スクラップ需給動向
3 各支部活動と課題など

雑品問題、動向に注視

北海道支部
駒谷僚氏

1今年から、中国に輸出していた雑品関係が完全にストップ。4月から徐々に影響が出てくると踏んでいたが、北海道としてはまだそこまで影響があるという声は聞こえない。道外では、いろいろな面でこの問題が悪影響を及ぼしているようなので、今後の動向にさらに注視しながら、将来を見据えた対応を考えていかなければならない。

2季節要因に加え、大型連休など他地区に比べ例年同様発生が薄い状況が続いたものの、おおむね平年並みをキープ。今後も札幌圏を中心とした、再開発案件などに付随した解体工事が多数ある。比較的順調に需要が見込める状況にあるのでは。

3品質管理、処理費、シュレッダーダストの滞留など業界にとって課題は多く、解決していくには各人の努力に加え、業界団体として一致団結し一定の方向性を示すことが大事。会員の皆様が鉄リサイクル工業会を有効利用し、さまざまな課題に対して一緒に解決できる場にしていきたい。また、今年から青年部を設立し13人でスタートした。研修・勉強会など交流の場を考えていく。

規模問わず意見に耳

関東支部
岡田治弘氏

1例年は、5月の大型連休の前後に地区電炉メーカーが購買意欲を高める傾向にあったが、今年は大型連休に炉休・荷止めを実施するメーカーが散発し、相場も例年とは異なる動きが見られ、メーカー各社の買値が下落。下げ基調が足元まで続いている。

2関東地区の鋼材の需要は低迷し、電炉メーカー各社の生産も底堅いことから、足元の需給環境は悪くない。製造業では米中貿易摩擦の影響などで不透明感が出ているが依然、建設向けの鋼材需要は高く、鉄スクラップ需要も堅調に推移。当面、このまま進んでいくとみている。

3電炉メーカーに納入する製鋼原料の品質向上に取り組む。支部総会で新しく特別委員会を立ち上げることを決めた。今後、具体的な活動につなげたい。支部メンバーだけでなく、中国地区に拠点を置く電気炉メーカーにも協力いただきながら、銅など混入する不純成分の基準について議論し、将来的には統一的なヤードへの受け入れ規格を策定したい。

廃プラスチックの輸出規制の影響で、国内処理体制の整備が急務となっている。自治体の焼却施設を活用した処理なども始まっているが、資源循環型社会の実現に向け、電気炉メーカーとともにリサイクルの仕組みを考えたい。

品質向上に取り組む

中四国支部
丸本陽章氏

1相場は3月下旬をピークに下落したが、足元は落ち着いている。雑品類の混入などによる製鋼原料の品質低下は一時に比べれば落ち着いたが、破砕処理に伴って発生する廃棄物（シュレッダーダスト）の処理など課題は山積している。

2鉄スクラップの発生量は安定しており、電炉メーカーの生産も底堅いことから、足元の需給環境は悪くない。製造業では米中貿易摩擦の影響などで不透明感が出ているが依然、建設向けの鋼材需要は高く、鉄スクラップ需要も堅調に推移。当面、このまま進んでいくとみている。

3電炉メーカーに納入する製鋼原料の品質向上に取り組む。支部総会で新しく特別委員会を立ち上げることを決めた。今後、具体的な活動につなげたい。支部メンバーだけでなく、中国地区に拠点を置く電気炉メーカーにも協力いただきながら、銅など混入する不純成分の基準について議論し、将来的には統一的なヤードへの受け入れ規格を策定したい。

廃プラスチックの輸出規制の影響で、国内処理体制の整備が急務となっている。自治体の焼却施設を活用した処理なども始まっているが、資源循環型社会の実現に向け、電気炉メーカーとともにリサイクルの仕組みを考えたい。

調査研究活動に尽力

東北支部長
齋藤祐司氏

1震災から8年が経過したが沿岸部は復興工事に伴う道路、港湾など土木関連での需要は継続していて発生スクラップは比較的旺盛と感じる。今後も施設整備の案件があり、急激に少なくなることは考えにくい。一方、内陸部は発生が相当程度少なくなっており、地域によって温度差がある状況だ。価格面では大きくドがってはいないものの、この時点（6月上旬）では見通しがつきにくい。下期はさらに不透明な状況だろう。

2需給バランスにタイトさはないが、かといって緩んでいるとも言い難い。

3令和元年度となり、改めて会員増強を図り、調査研究活動にも注力していきたい。とくに鉄源品質や人材不足の問題は待ったなしの課題であり、支部を挙げて取り組んでいかなければならない。（品質問題では）先行して取り組んでいる九州支部などの運営などを参考にしたい。組織基盤の強化と安定化を図るべく、広義の後継者育成を目的とした懇談会・講習会なども適宜開催していく。来年度には当支部主催で全国大会（2020年6月5-6日、ホテル青森）を控えており、大会の成功に向け実行委員会の組織と運営を速やかに行いたい。

ダスト処理費要請へ

中部支部
岡田健司氏

1域内の鉄スクラップ相場は、年明けから4月までは特殊鋼メーカーをはじめとした地区メーカーの増産による需給の引き締まりで、堅調な推移を見せたが、5月以降急変した。米中貿易摩擦に端を発した世界経済の新局面に原油など原料、資材関連が軒並み反落した中、スクラップもその影響は免れ得ず、今なおその渦中にある。

2自動車など地区基幹産業の好調な生産を背景に、その周辺をなす鉄鋼生産なども一部下振れはあるものの底堅い。ただ韓国向けをはじめとした輸出マーケットの低迷が続いており、地場の余剰環境時の受け皿となりにくくなっている。

3顕在化している雑品問題において、そのリサイクル促進にネックとなっているダスト処理費の要請だ。業界では主に仕入れ時のダスト引き分を負担してきたが、その処理費が高騰し各社の収益を圧迫している。今夏にもポスター製作などにより有料化のための啓蒙活動を展開し、業界の内外に働きかけていく。また若手会の「フューチャープロジェクト」は先日関西で開催された青年大会議への参加に見られるように、継続的なものとして活動が定着しており、今後も若手の刺激になるよう取り組みを支援していきたい。

支部間連携に意欲

九州支部
横溝淳弥氏

1物の流れとしては熊本や大分をはじめ各地で災害に見舞われた中、福岡都市圏がけん引し、濃淡はあるが、他地区に比べて堅調だったのが特徴だろう。

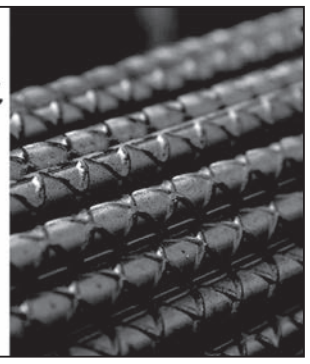
2発生難と一括りに言われるが、需要を満たす程度の供給は行えている。むしろ量の問題よりも質に焦点が当たっているように感じる。

3品質悪化が聞かれる中、例えばAという品を納入すると決めているにも関わらずBやCを混ぜ込むなど相手が望むものを約束通り納入していないことが今般の問題につながっていると思う。国内メーカーの製鋼技術は優れており、AもBもCも必要で望むものをしっかりと納入することが重要。また、品質の良し悪しを測る基準も曖昧で、その根本に迫るほか、原因を究明し、定量化・データ化することが独自で設立した『鉄源品質向上委員会』の最大の狙い。鉄源品質は地域の問題だが、今後は活動の情報共有をはじめ支部間連携などを進めたい。

支部長の役目は皆が活躍できる場の提供。皆が協力できる大きなテーマに集まり議論することでストーリーが共有され、物事が進む。マーケットや状況に応じて各委員会が柔軟に対応することが大切で、その総体が支部活動だと思っている。

金属リサイクル特集 2019
7月1日は「鉄スクラップの日」
資源循環型社会の発展を支える有力企業
Recycle

拓南製鐵株式会社
代表取締役会長　古波津　昇
代表取締役社長　八　木　実
本社・中部事業所：沖縄県沖縄市海邦町3番26
石灰工場：沖縄県名護市字安和2656番2
福岡営業所：福岡県福岡市博多区博多駅前1－4－4JPR博多ビル4F
鹿児島営業所：鹿児島県鹿児島市谷山港2－25
www.takunansteel.co.jp



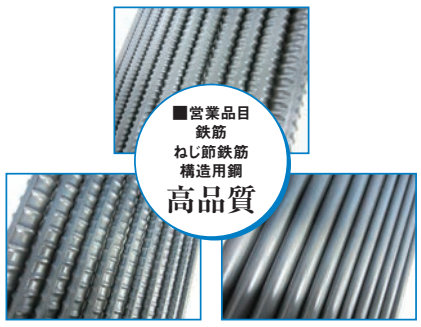
ネジテツコン無機グラウト継手
エースジョイント
建設業の発展に寄与し
環境リサイクルへの貢献を目指す
TTK 東京鉄鋼株式会社
http://www.tokyotekko.co.jp
東京本社：〒102-0071
東京都千代田区富士見2丁目7番2号 ステージビルディング12階
TEL：03(5276)9700　FAX：03(5276)9711

鐵のことなら何でもおまかせ！
苫小牧製鋼所 ISO9001/ISO14001
ダイヤエスコン・ネジテツコン(SD)
構造用丸鋼(SS)
定着工法(FRIP)
パワーリング295/390/785
Shimizu Steel Co.,Ltd.
浦安 鋼材課・原料課 ISO9001
特殊鋼（SC,SCM）
鉄スクラップ
Shimizu Steel Co.,Ltd.
宇都宮製作所 ISO9001 日本海事協会事業所承認
自由鍛鋼品
鍛鋼車輪
Shimizu Steel Co.,Ltd.
清水鋼鐵株式会社
http://www.shimizusteel.co.jp/
本社　電話047-351-2112　宇都宮製作所　電話028-667-5511
鋼材課・原料課　電話047-351-2111　苫小牧製鋼所　電話0144-56-1111

2019 30th Anniversary
30周年の感謝を胸に、これからもチャレンジを続けてまいります。

鉄・非鉄スクラップ・自社加工により高品質で提供いたします。
原木第一工場、原木第三工場、誉田工場、三郷工場、大和工場、
横浜泉第二工場、大阪鶴浜工場、メタルベイ、川崎第一ヤード、川崎第二ヤード
株式会社ナンセイ
NANSEI CO.,LTD.
https://www.nansei.jp/sukurappukaitori/

ONICON
株式会社 伊藤製鐵所
本社／〒101-0032 東京都千代田区岩本町3丁目2番4号
岩本町ビル7F　TEL 03-5829-4630
www.onicon.co.jp



朝日工業株式会社
本社/東京都豊島区東池袋3-23-5 Daiwa東池袋ビル
☎ 03(3988)4674(代表)
http://www.asahi-kg.co.jp/